No. 441　（4月号）

広報ひらつか

人口　235,858人
世帯　75,726世帯
（63年3月1日現在）

昭和63年4月15日／毎月15日発行／97,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111

新年度の予算508億円

新総合計画"HOTプラン21"を基軸に

昭和六十三年度の予算は、スタートした新平塚市総合計画"HOTプラン21湘南ひらつか"を施策の基軸に編成しています。一般会計は五百八億二千百万円、特別会計は四百六十九億四千四百十二万五千円、病院会計は六十二億九千二百四十万円です。「きらめく海　緑の丘　創造とうるおいの湘南の都市　ひらつか」を目指す主な予算を紹介しましょう。（二面にも掲載）

女性の社会参加を

◇健康と生きがいに満ちたふれあいのある湘南の都市

市民病院の増床整備を引き続き行うほか、健康フェスティバルや地域におけるスポーツ・レクリエーションの充実を図ります。また、スポーツ振興財団への出資をして、スポーツの普及活動の発展に力を注ぎます。

地域生活を重視した福祉施策は、重要な課題です。そこで、在宅サービスなどのできる福祉サービス協会を年度内に設置するよう進めます。このほか、寝たきり老人介護教室の開設、地域育児相談の開設準備、保育ボランティア育成事業など、老人、障害者、児童福祉の各般にわたる福祉施策の充実を図ります。

環境衛生では、かねてより研究をしてきました粗大ごみ処理施設の建設事業を、国庫補助を受けて実行に移すほか、駅北口の公衆便所の改修を行います。

また、女性の社会参加促進のため、活動の拠点となるインフォメーションプラザを、MNビルに確保します。

新仲通りのモール化

◇多様な産業と技術を創出する活力ある湘南の都市

商業の振興策は、新仲通りのモール整備事業は、新仲通りの整備をし、既成ショッピングモールとあわせ、イベントなど活性化についても配慮します。

農業の振興策は、引き続き生産基盤の整備を進め、あわせて先端技術の導入を図り、生産性の高い農業基盤の整備を進めます。

工業では、生産環境の整備と保全の面から、工業基盤調査を手がけます。また、中小企業の支援も図ります。

漁業では、第八次漁港整備計画の初年度を迎え、左岸導流提の改良にかかります。

道路や橋りょう整備

◇都市活動と自然が調和した快適な湘南の都市

最近の交通の質的変化や新たな交通需要に対応すべく、総合交通体系調査を進めます。道路の整備は、金目神戸線改良事業や入野岡崎線の歩道設置事業を進めるほか、生活道路の新設改良などについても進めていきます。

橋りょう整備では、下花水橋と東橋の架け替え工事を引き続き行います。

北口駅前広場は、改修計画の内容について協議が整いましたので、実施計画を進めており、年度内に補正します。

住宅整備は、蓑平住宅の第一期建て替え事業に引き続き、第二期事業を二か年継続で行います。

総合公園は、最終年次を迎えた防災緑地にあわせて広場と園路等の造園に入ります。

レストハウスは二か年継続事業で、体育館と日本庭園は事業の進み具合を見て補正します。

公共下水道は、第四期事業に入ります。懸案の金目川流域下水道計画は、県が行っている技術検討とあわせて、基礎調査、基本計画を、三か年をめどに進めます。

◇その他

都市型CATVの開局を推進するとともに、MNビルの一部を情報センターとし、市民交流の場とします。また、市民窓口のネットワークを図り、十か所の地域市民窓口センターを開設します。

旭陵中学校の建設

◇豊かな人間性と文化をはぐくむ魅力ある湘南の都市

学校施設整備では、昭和六十四年度開校を目指す旭陵中学校の校舎と、プール及び講堂兼屋内運動場の建設に入ります。吉沢小学校の移転については、実施設計と排水路整備、進入路整備費を計上しました。既設校の整備では、花水小学校校舎新改築の準備経費のほか、浜岳中学校校舎、土沢中学校特別教室の改修等を行います。

市民の学習の場公民館は、仮称大神公民館の用地買収と館の建設費です。神田公民館の移転用地の確保もします。

青少年の健全育成では、天城ふるさと広場に完成するキャンプ場でのふれあい教育を進めるほか、六十三、六十四年度の継続事業として体育館を建設します。

今月の話題

市長の豆小説

―134―

地道な活動を続ける点訳奉仕団

視力障害者のために地道なボランティア活動を続けている点訳奉仕団の皆さんにスポットをあてた。取材は秋元和子さん（四之宮）と相原三知子さん（四之宮）

視力障害者のための「平塚点訳赤十字奉仕団」の定例会が、火曜日の午後、開かれるとのことで、三月末とはいえ寒い雨の中お訪ねしました。福祉会館内の部屋には、多数の方がいらっしゃいました。皆さん、年齢も会への参加年数も様々ということですが、和気あいあいと楽しそうでした。

発足してから二十五年の間に、必要に応じた事業部が増やされ、障害者の環境全体に対応できる組織づくりが着々と進められています。

各事業部代表の方々が、事業部内容をわかりやすく説明してくださいました。その一部をご紹介します。

弱視者のための拡大図書事業部、盲学校の寄宿舎生に本を読むリーディングサービス事業部、中途失明者に点字の指導、外出に際して手助けをする事業部、障害者の要望にこたえて点字地図や点字時刻表の作成をする環境整備を考える事業部、個人的に必要な本の点訳等を頼めるプライベート窓口事業部、そして原点となる点訳事業部など多方面に専門的に奉仕活動の輪を広げているとのことです。

今までの苦労話などお聞きしようと思ったのですが、「手弁当の奉仕活動ですが、楽しくて苦労などなかったですよ」と皆さん。そして、「障害者の方の喜ぶ顔を見ると今までの苦労が報われます」など、満足感あふれるお顔で答えが返ってきました。

わずかの時間でしたが、家族の人の協力も必要でしょうし、自分自身も健康でなければならない活動に、皆さんの熱意を感じ、その意気込みはすばらしいと思いました。

ご希望のある方は、福祉会館にお出掛けになってはいかがでしょうか。

私たちも障害者の方を見かけた時「何かお手伝いできることがありますか」と一声かけられる勇気を持ちたいものです。

点字本を前に点訳奉仕団の皆さん（役員会にて）

三月定例市議会の結果

長田裕助役が再任

監査委員に小宮廣司氏

市議会三月定例会が三月七日から三月三十日までの日程で開かれ、昭和六十三年度予算や条例改正など、三十議案が上程され可決された。また、最終日に助役と監査委員の人事案件が提案され、長田裕助役が再任、監査委員は新たに小宮廣司氏が選任された。それでは、市民の皆さんに関係の深い条例をお知らせしよう。

長田　裕氏

小宮　廣司氏

【助役の選任について】
・長田　裕氏　鎌倉市玉縄一丁目五番九号

【監査委員の選任について】
・小宮廣司氏　横内九二三番地

【市税条例の一部を改正する条例】
地方税法の一部を改正する法律が公布され、地方税の確定金額等に係る端数計算の基準額について、所要の引き上げが行われたので、これに伴い市税条例の関連規定の改正を行ったもの。（百円もしくは千円単位とする）

【道路占用料条例の改正】
昭和五十九年四月以来すえおいている道路占用料を引き上げたもの。また、道路占用料の額を月額に統一した。

【市民休養の郷宿泊施設の設置及び管理等に関する条例の改正】
ひらつか天城山荘の宿泊料を、天城湯ケ島にある国民宿舎「木太刀荘」の宿泊料との均衡を考慮し百円の値上げ。大人一千六百円、小人一千百円になった。また、増築中の家族室を大人二千百円、小人一千六百円と新たに規定した。このほか、夏にオープンするキャンプ場の使用料も規定した。料金は地域づくり課へ。

【廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正】
一般廃棄物のうち、臨時の事業活動により排出されるごみの手数料と、し尿に係る手数料、産業廃棄物の処分に要する費用を引き上げた。
し尿は、くみ取り定額料金一人につき月額百六十円が百八十円に、臨時くみ取り一回三百二十円が三百六十円になった。動物の死体の処理は、市が収集運搬するとき、一個につき一千五百円が一千八百円に、直接搬入すると一個につき一千円が一千二百円になった。詳しい料金は環境衛生管理課へ。

【都市計画下水道事業受益者負担金条例の改正】
公共下水道第四期事業を進めるにあたり、受益者負担金を定めた。受益地一平方メートルあたり三百十一円、増負担金は、超過汚水排除量一立方メートルあたり十六円とした。

【市営プール条例の改正】
プール使用料大人一回二百円を二百五十円に、小人一回八十円を百円に引き上げた。売店使用料についても、開催期間四万円を五万円に改正した。

【市立の学校の設置に関する条例の改正】
仮称第四金旭中学校の校名を一市立旭陵中学校」と命名。所在は日向岡二丁目九番一号

【体育施設及び学校運動場夜間照明施設の設置及び管理等に関する条例の改正】
完成した大住中学校運動場夜間照明施設の規定と使用料の規定。一回二時間三十分三千円。

一般会計歳入予算

市税	337億4,184万円
地方譲与税	3億3,000万円
利子割交付金	1億0,000万円
娯楽施設利用税交付金	8,100万円
自動車取得税交付金	5億7,000万円
地方交付税	1,000万円
交通安全対策特別交付金	4,000万円
分担金及び負担金	5億5,339万円
使用料及び手数料	8億8,819万円
国庫支出金	36億6,904万円
県支出金	15億5,507万円
財産収入	3億7,376万円
繰入金	4億4,707万円
繰越金	4億0,000万円
諸収入	55億0,278万円
市債	25億5,886万円
歳入合計	**508億2,100万円**

一般会計歳出予算

議会費	4億2,406万円
総務費	52億8,891万円
民生費	82億6,044万円
衛生費	55億8,221万円
労働費	3億8,160万円
農林水産業費	16億2,002万円
商工費	11億3,370万円
土木費	117億0,161万円
消防費	19億2,733万円
教育費	81億0,241万円
公債費	33億7,777万円
諸支出金	28億7,094万円
予備費	1億5,000万円
歳出合計	**508億2,100万円**

62年度一般会計最終予算

昭和六十二年度の一般会計補正予算は、定例市議会の最終日に提案され、原案どおり可決された。
今回の補正予算は、一億五千六百十一万九千円で、既定予算と合わせると、最終予算規模は五百四十三億七千三百十一万九千円となった。
今回の補正予算は、最終的に必要な費用について、所要の措置を講じたものである。

春の行政相談開く

五月十五日（日）から二十一日（土）までの一週間は、春の行政相談強調週間となっている。
市では、これに先立ち、行政相談委員による特設相談所を開き、行政についての苦情や要望をお聞きすることになった。お気軽に、ご相談を。
▽日時　5月2日（月）午後1時～4時
▽会場　市役所市民相談室
なお、行政相談委員は、手紙や電話による相談も受けているので、ご利用を。
【行政相談委員】（敬称略）
・米倉ちよ　夕陽ケ丘37－3（電話21－七三一五）
・当麻大輔　見附町40－2（電話31－一九七一）
・大久保智治　高浜台28－4（電話21－二四九三）
・沖津キヨ　大神二七五一（電話55－〇六七〇）
・原一雄　入野二八六－3（電話32－五二七三）
▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線一九一三）

ミス七夕に選ばれた３人のお嬢さん（昨年６月）

ミス七夕の募集

18歳から25歳までの方

第三十八回七夕まつりに華を添える「ミス七夕」「七夕の星」を募集している。
▽選出人数　ミス七夕3名、七夕の星4名
▽応募資格　①県内に在住、在勤、在学する未婚女性　②18歳から25歳まで（7月7日現在。ただし、高校生と以前にミス七夕、七夕の星に選出された方は除く）
▽募集期間　4月20日（水）から5月25日（水）
▽申し込み　郵便等で、住所、氏名、生年月日、職業（勤務先）、電話番号、身長、体重、バスト、ウエスト、ヒップのサイズを明記し、写真（カラーサービスサイズ、上半身）同封のうえ申し込み。
・〒254平塚市浅間町9番1号　七夕まつり実行委員会事務局
なお、ミス七夕コンテストは、六月五日（日）市民センターで開かれる。

昭和63年度の主な事業

生活・福祉環境づくり

健康診査等保健事業	2億1,092万円
市民病院整備事業	10億1,422万円
総合公園整備事業	15億9,664万円
ひらつか天城山荘整備事業	4億5,425万円
生活保護法に基づく扶助費	15億5,400万円
老人保健医療事業	65億5,390万円
粗大ごみ処理施設整備事業	9億9,894万円
平塚駅北口公衆便所新改築事業	3,526万円

産業・経済環境づくり

新仲通りショッピングモール事業	2億8,532万円
中小企業金融対策経費	5億2,571万円
農業基盤整備事業	8億9,317万円
漁港整備事業	1億2,852万円
ニューメディア推進関係経費	6,994万円

教育・文化環境づくり

旭陵中学校建設事業	14億9,349万円
浜岳中学校校舎改修事業	1億0,018万円
仮称大神公民館新築事業	7億7,552万円
美術館建設準備関係経費	3億9,370万円

都市環境づくり

幹線道路整備事業	2億6,162万円
都市計画街路整備事業	5億7,424万円
道路改良事業	5億9,545万円
橋りょう整備事業	3億4,441万円
公共下水道整備事業	50億4,000万円
都市下水路整備事業	9億8,346万円
排水路整備事業	3億2,069万円

その他

コミュニティセンター整備事業（MNビル）	2億2,980万円

優良教職員を表彰

昭和六十二年度市立学校優良教職員として、多田勝顕教諭と田中金二教諭が、三月二十五日教育委員会から表彰された。功績は次のとおり。

【多田勝顕教諭】
教職四十三年間の全てを小学校教育に傾注し、子供たちの将来展望を見つめながら指導を重ねてこられた。
富士見小学校では、福祉教育に携わり、高齢者招待、障害者施設訪問、空き缶募集等の活動を積極的に取り入れ、子供たちに福祉の心を開かせた。

多田　勝顕氏

【田中金二教諭】
温和で誠実な人柄は、生徒の心をひきつけ、適切な指導助言を行うところから、父母からも高い評価を得ている。
国語教育では、旺盛な研究心から自己を高め、国語科のリーダーとして若手教師の指導にあたっている。

田中　金二氏

職員（保母）の募集

◇職務内容　保育園において専門業務に従事する。
◇受験資格　学校教育法による短期大学を昭和62年3月以降卒業し、保母の資格を有する方。
・試験　4月27日（水）第1次試験、5月中旬第2次試験（面接）。
・受験手続き　申込書及び受験票に所要事項を記入し、企画部職員課へ直接本人が持参する。4月22日まで。
・受験申込書の請求先
企画部職員課人事係　内線321

課税台帳縦覧

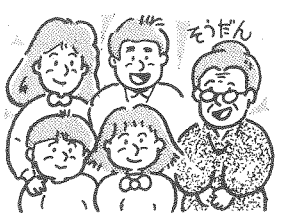
昭和六十三年度の固定資産税、都市計画税の課税の基礎となる固定資産課税台帳の縦覧を行っている。希望される方は、印鑑を持参のうえ四月二十日（水）までに縦覧を。
▽縦覧場所　資産税課
▽縦覧できる方　資産の所有者および同居の親族、納税管理人、法定代理人、所有者の委任状または同意書を持参した方
詳しくは、資産税課償却資産係（内線二九一）へ。

市民相談

市民相談室23－一一一一内線二九三
◇人権法律相談　4月19日（火）、5月2日（月）、13時～16時
◇行政苦情相談　4月20日（水）、4月27日（水）、5月11日（水）
◇一般法律相談　予約制（電話でも可）、13時～16時
◇登記、供託、測量相談　5月13日（金）、13時～16時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は12時まで、日曜・祝日は除く）
◇消費生活相談　4月15日（金）、22日（金）、5月6日（金）10時～15時
◇定例年金相談　5月9日（月）、10時～15時
◇発明考案特許相談　5月9日（金）、10時～15時
◇下請取引相談　4月21日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談　4月19日（火）、13時～16時

市民相談

お気軽にご利用を



青少年相談室（市民センター二階）
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで
34－七三一一
◇悩みごとは"ヤングテレホン"
33－七八三〇
月～土曜日9時～18時30分
33－二三三三

福祉会館
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時～16時30分～16時
土曜日は12時まで
◇婦人相談　毎月第3木曜日、10時～15時

家を建築する方

道路の幅員は4メートル確保して

建築基準法では、快適な住環境を確保するために、建築物の敷地は幅員四メートル以上の道路に面することを要件にしている。

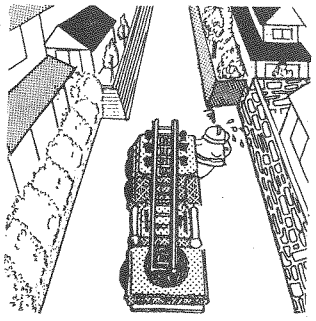
ところが、現状ではこれに満たない狭い道路が相当残っている。

そこで、市では四月から幅員四メートル未満の公道に面した土地に家を建築する場合には、建築確認申請をする前に道路幅員を確保するための後退線を測量し、支障となる塀、植木などを取り除くこととなった。

この場合、市で後退線の測量と支障物件の移転補償および後退した土地を買収するので、次の手順で申請していただきたい。

家の新築・増築計画→（道路境界査定申請）→（狭あい道路協議申請）→（市道用地売却申し出で）→物件移転補償申請）→後退線の確定および支障物件の除去→（建築確認申請）

詳しくは、道路管理課管理係（内線四二一）へ。



三宅貞子さんの作品（山下）

空き巣にご注意

23日から春の防犯運動

四月二十三日（土）から五月二日（月）までの十日間、

◇空き巣、忍び込み等の侵入盗防止

◇乗物盗等の少年非行防止

◇悪徳商法等による被害防止

を運動の重点とした、春の防犯運動が県下一斉に行われる。

警察では、この期間中、関係機関をはじめ、地域の皆さんとの連絡を密にしながら、防犯活動を進めていく。

この時期は、大型連休のため犯罪が例年増加している。防犯活動が家庭から地域ぐるみへと広がるように、皆さんひとりひとりが防犯に心掛け、被害にあわないよう注意していただきたい。

◎侵入盗を防ぐには

・鍵かけと戸締まり点検を習慣づける

・戸締まりは、二段構え（ワンドアーツーロック）にする

・隣近所とは留守の頼み合いなど、日ごろから協力できるよう心掛ける

◎自転車・オートバイ盗を防ぐには

・路上放置はやめ、駐車場等に正しく駐車する

・離れるときは、必ず鍵をかけ、ハンドルロックを掛ける

・住所、氏名、電話番号を書き防犯登録をする

◎自動車盗を防ぐには

・離れるときはドアロックをするとともに、窓を確実に閉める

・車の中に現金、貴重品などを置かない

・路上駐車をやめ、駐車場等に駐車する

◎悪徳商法を防ぐには

・必ずドアチェーンをつけたまま応対し、身分や要件を確かめるまで玄関の中に入れない

・不用意に契約し、サインや押印をしない

・話をもちかけられても、勇気を出して断る

グリーンタクシー

障害者や寝たきり老人に

障害者のハンディキャブ「グリーンタクシー」

普通のタクシーを利用することが困難な身体障害者や寝たきり老人等の移動が困難な方のために、タクシー会社にお願いして「ハンディキャブ」の運行を開始した。愛称はグリーンタクシー。

利用できる人は、車いすや外出の困難な方。運賃は、二キロまで四百九十円、以後四百十五メートルごとに八十円増し。乗車できる人員は、車いす二台と付き添い四人、またはストレッチャー一台と付き添い四人。

・タクシー会社　神田交通　電話54―二三二二

寝たきり老人の実態調査を

市では、寝たきり老人と一人暮らし老人の実態調査を行っている。該当される家庭は四月三十日までに、受け持ち区域の民生委員に申し出を。

・問い合わせ　福祉総務課老人福祉係（内線二一九）へ。

勤労者の生活資金融資制度

市では、働く市民が資金を必要とする場合、低利で借りられるよう取扱金融機関に融資資金を預託し、融資を行わせる「平塚市勤労者生活資金融資制度」を昭和五十七年から行っている。ご利用を。

▽融資条件　市内に住民登録があり、かつ県内の事業所に勤務している方

▽融資対象　本人か親族の冠婚葬祭費・同医療費、子供の進学資金、耐久消費財購入資金、持ち家の増改築資金など

▽貸付限度額　百万円

▽取扱金融機関　神奈川県労働金庫平塚支店、友愛信用組合

詳しくは、勤労会館（電話32―三三五五）へ。

商業統計調査協力を

卸売、小売業商店の皆さんへ

通商産業省では、昭和63年6月1日現在で商業統計調査を行う。調査に際しては、知事が任命した調査員がお伺いするので、ご協力を。

問い合わせ　総務課統計調査係

店舗改善資金取り扱い変更

市内に事業所を持つ中小企業者が、設備の近代化や環境整備などを行うために必要な資金を県、市から受けた場合、その借り入れ利息の補助が受けられるが、県の中小企業融資制度の改正に伴い、四月から新規に店舗改善資金の利子補給を希望する場合は、商工課での事前相談が必要となる。

詳しくは、商工課商業係（内線五六二）へ。

人事発令

―4月1日付―

機構改革による名称変更省略

◇部長級・昇格

・監査委員事務局長　古清水勇（青少年担当参事）

◇部長級・異動

・市民部長　中村進（監査委員事務局長）

◇部長級・採用

・教委指導部長兼教育研究所長　秋山浩（勝原小学校長）

◇部長級・退職（3月31日付）

・市民部長　和田龍男

・教委指導部長　菊地一郎

◇参事級・昇格（異動含む）

・総務部参事兼総務課長　石田信夫（総合公園建設事務所主幹）

・経済部参事兼商工課長　鳥海雅彦（商工課長）

・環境部参事兼健康課長　今井義明（健康課長）

・監査事務局参事兼監査課長　猪俣清吉（監査課長）

・指導部参事兼社会教育課長　吉川功（社会教育課長）

◇参事級・異動

・企画部参事兼企画調整課長　高橋健造（企画部付参事）

・都市部付参事兼施設課長　高橋健造（管理部参事兼施設課長）

・市民部付参事兼福祉総務課長　山照彦（福祉部参事兼福祉総務課長）

・都市部公園緑地担当参事　松田芳朗（都市部参事兼計画課長）

・管理部参事兼施設課長　石原豪（総務部参事兼用度課長）

・指導部参事兼博物館長　今泉義廣（指導部参事兼博物館長）

・消防本部参事兼庶務課長　高橋博（本部参事兼予防課長）

◇参事級・退職（3月31日付）

・総務部参事兼総務課長　杉本勇

・市民部参事兼市民課長　石井政治

・管理部参事兼用地課長　出縄孝治

・消防本部参事兼消防課長　原儀三

◇課長級・昇格（異動含む）

・企画部高度情報課推進室長　須田政男（環境衛生管理課課長代理）

・経済部新港整備推進室長　宮代隆義（交通安全課課長代理）

・福祉部保険年金課長　青木一（管財課課長代理）

・都市部湘南海岸整備推進室長　杉山共郎（建設総務課課長代理）

・市民病院整備推進室長　石田公昭（市民病院庶務課課長代理）

・教育会館長兼管理係長　柳川重一（福祉総務課課長代理）

・北部学校給食共同調理場長　須藤一男（東部学校給食共同調理場長兼管理係長）

・博物館主幹　前場貞三（博物館建設準備室長）

・指導部美術館建設準備室長　大城宣（博物館長代理）

・消防署整備課長代理　青木繁明（予防署指導課長）

・消防署整備第1課長　三谷正行（消防署主幹）

◇課長級・異動

・総務部電算システム課長　吉田功（総務課主幹）

・総務部用度課長　大貫正計（用度課主幹）

・市民部地域づくり課主幹兼市民相談係長　谷川精司（保険年金課主幹）

・市民部市民課長　神賀修一（地域づくり課主幹）

・福祉部福祉総務課長　加藤勝造（福祉総務課主幹）

・福祉部高齢社会対策室長　打田勲（青少年課主幹）

・建設部建築課主幹　宮輪誠（業務課主幹）

・建設部建築課主幹（設備担当）　古市英雄（排水施設課長）

・都市部都市計画課長　新倉義男（保険年金課長）

・下水道部下水道管理課長　小沢正敏（業務課長）

・下水道部下水道調理場長　久保寺勉（計画課主幹）

・東部学校給食共同調理場長　高倉伸治（地域づくり課主幹）

・消防署警備第2課長　松田房吉（消防署副署長）

・消防本部予防課長　岡部健一（消防署副署長）

◇課長級・退職（3月31日付）

・東部学校給食共同調理場長　鈴木和雄

・教育研究所主幹　出縄長夫

市民ハイキングに参加しよう

◇期日　5月27日(金)～29日(日)

◇コース　5月27日午後8時30分出発―東北自動車道―東吾妻登山口(28日)―東吾妻山―姥ヶ原―切経山―野地温泉(泊)―施設見学(29日)―見附台体育館前午後7時頃到着

・参加費　18,000円（宿泊費、交通費等）

・募集人数　40人（定員になりしだい締め切り）

・申し込み　4月20日(水)から見附台体育館内体育課体育係（電話31-3060）へ参加費を添えて申し込む。

・問い合わせ　体育課体育係

三宅貞子さんの作品

第19回D52型蒸気機関車写生会

とき　5月8日（日）

雨天5月15日(日)

午前9時30分～午後4時

ところ　文化公園内

（D52蒸気機関車周辺）

・対象　小学生、幼稚園児、保育園児

・持参するもの　えのぐ、クレヨン、画板など。画用紙は、当日会場で1人1枚ずつ配布する。応募作品は、返還しない。

【催し物】横型機関車展

博物館1階講堂

・問い合わせ　社会教育課文化財保護係　内線528

第四期下水道事業を

渋田川以東の市街化区域

公共下水道事業は、昭和三十九年度に第一期事業に着手して以来、第二期事業、第三期事業、新田事業と年々区域を拡大し、計画的に整備を進めてきた。

事業に要した建設費も膨大なものとなり、昭和六十二年度までの総費用は、約四百億円となっている。

今年度から七年計画で実施する第四期事業区域は、渋田川以東の市街化区域である御殿三丁目、中原三丁目、東中原一丁目、東中原二丁目の全域と南原三丁目、御殿二丁目、中原二丁目、中原上宿、中原下宿、新町、四之宮、真殿、横内、田村、大神の地域で、全体面積は六百八十七ヘクタール。

埋設する管は、汚水管が約百三十三キロメートル、雨水管が約四十二キロメートル。

これに要する総事業費は、約二百四十六億七千万円によよび大事業。今年度は、御殿、東中原、真土、四之宮、横内、田村地区内の汚水幹線を主に整備を進める予定。

また、第三期事業区域の黒部丘、菫平、花水台、虹ケ浜の地域と中里地域の一部も合わせて整備する。

受益者負担金とは

第四期事業では、事業費の総額を二百四十六億七千万円としている。この財源には、国や県の補助金、起債、市費などを充てることになるが、この地域内の皆さんにも、事業費の一部を負担していただくことになる。これが受益者負担金。

負担金は、三月定例市議会で可決されたばかりで、一平方メートル当たり三百十一円。

仮に百六十五・二六平方メートル(50坪)の土地を所有しているとすると、受益者負担金は五万一千四百二円になる。これを三年間で(毎年四回計十二回で分割納付)納めていただく仕組み。また、まとめて納めると報奨金の交付も受けることができる。

この制度についての詳しいことは、工事着手年度の当初に、各地域で説明会を開くので、そのときおたずねを。

処理開始区域広がる

昭和六十二年度事業で行った公共下水道は、五月一日から処理開始する。

▽処理開始区域　撫子原、黒部丘、花水台、菫平、虹ケ浜、桜ケ丘、中里、豊原町、立野町、平塚一丁目、平塚二丁目、追分、上平塚の各一部

【処理開始区域の皆さんへ】

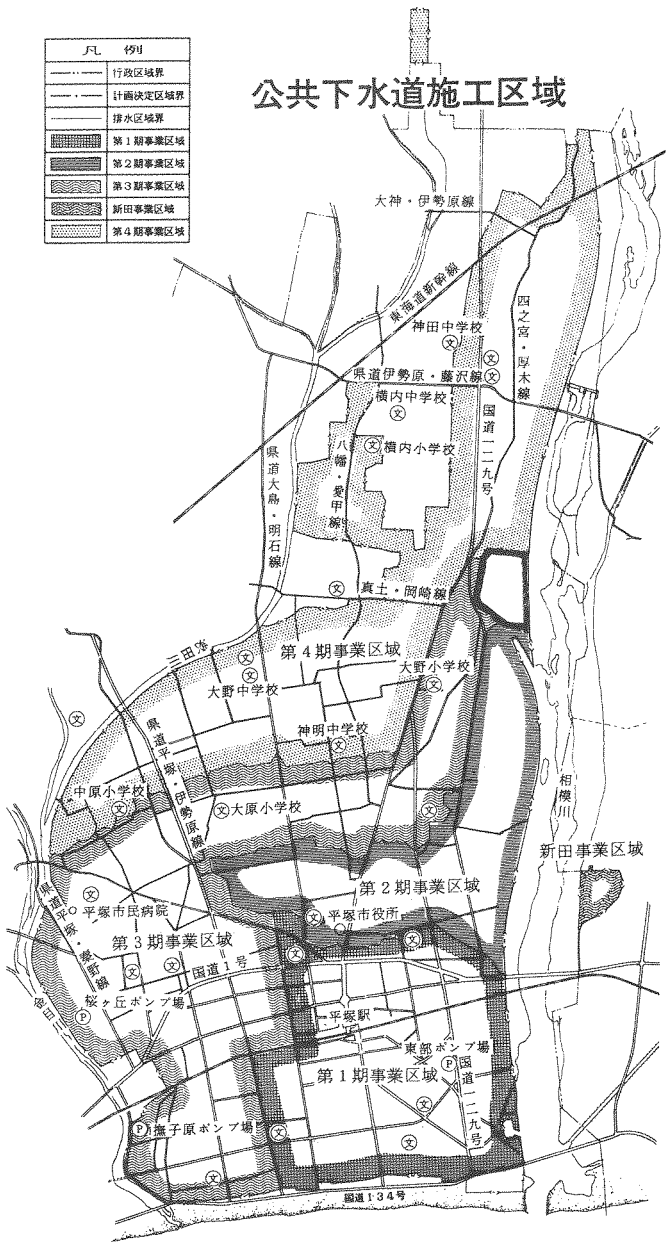
①下水道法の定めにより、建物の所有者は、台所、浴室、洗面所等から出る家庭用汚水を排出するための設備を一年以内に設置しなければならない。工場も同じ。

②浄化槽は不必要になるので廃止し、公共下水道へ流せるよう改造する。

③雨水排水設備は「平塚市型雨水地下浸透工法」で。

なお、排水設備工事や水洗化工事は「平塚市公共下水道指定工事店」でなければ、施工できないのでご注意を。

④この外、貸付あっせん、助成金制度などもあるので詳しいことは、下水道総務課庶務係(内線四四七)へおたずね。



訪中団員の募集

中学生と高校生を対象

市では青少年を海外に派遣し、各種活動を通して国際的

▽申込期限　4月30日(土)　担

なお、参加申込者は別に定める日時、会場で作文の記述

ホームステイ募集

児童生徒対象に友好都市と

10人以上)

▽利用定員　宿泊管理棟60人、キャンプ場80人

▽抽せん会　4月24日(日)　午後1時30分～

▽問い合わせ先　びわ青少年の家(電話59―〇八七一)

なを深めることを目的としている。ぜひ、ご参加を。

▽対象　高市市または花巻市の児童生徒を受け入れることができ、訪問することができる家庭。(原則として、小学生は5～6年生、中学生は1～2年生)

▽募集家庭　30家庭

▽受け入れ時期　夏休み期間中の2泊3日

▽経費負担　・受け入れ時…相手側の宿泊に要する費用

・訪問時…交通費および施設入場料の雑費

▽問い合わせ先　地域づくり課市民生活係(内線二四四)

障害者スポーツ大会

出場者を募集している

第二十七回神奈川県身体障害者スポーツ大会に参加希望の選手を募集している。

なお、この大会で優秀な成績をおさめた選手は、十月に開かれる全国大会に、県代表として派遣される。

▽参加資格　身体障害者手帳を持っている十六歳以上の方

【卓球競技会】

▽日時　6月12日(日)　午前10時～

▽会場　県立体育センター

▽申込期限　5月14日(土)

【水泳、洋弓、盲人卓球競技会】

▽日時　7月24日(日)　午前10時～

▽会場　県総合リハビリテーションセンターほか

▽申込期限　6月15日(水)

詳しくは、福祉総務課更生福祉係(内線二二)へ。

ナイトハイクの募集

希望者はびわ青少年の家へ

異なった年代の人々と歩きながら助け合い、交流を深めてもらう「ふれあいナイトハイク」の参加者を募集する。

▽日程　5月21日(土)午後8時～22日(日)午前9時

▽コース　平塚青少年会館…中原…南原…湘南平…白向岡…吉沢…びわ青少年の家

▽対象　市内在住、在勤、在学の小学5年生から60歳までの方(小、中学生は成人の同伴が必要)

▽募集人員　先着百人

▽参加費　1人五百円

申し込みは、参加費を添えて、びわ青少年の家(電話59―〇八七一)、青少年課育成内体育課(電話31―三〇六〇)へ。

不二家が17年連続優勝を

第二十七回市内実業団対抗駅伝競走大会が三月二十日、競技場から山城中学校までの五区間三十一キロメートルのコースで行われた。

二十七チームが参加し、平塚レースは一区で六位と出遅れた不二家が三区で首位を奪いそのまま独走し、十七年連続優勝を達げた。上位入賞チームは次のとおり。(敬称略)

・優勝　不二家、2位　市役

防災教室

警戒宣言5

警戒宣言が発令されたら火はできるだけ使わず、やむを得ず使うときは、十分注意し、いつでも火が消せるようにしておこう。

地震がおきても、火事さえ発生しなければ被害は大幅に減らすことができる。

・火元から離れるときは必ず火を消そう

・ガスの元栓はその都度閉めよう

・プロパンガスのボンベが鎖などでしっかり固定されているか確認しよう

・電気器具(アイロン、ヘアードライヤー、電熱器)を使うときは、決して目を離さず、使用後は必ず差し込みプラグを抜いておこう

火事をおこさないために、日ごろから次の点に注意して地震に備えることが大切である。

緑化まつり

心なごむ緑の街へレッツゴー！

とき　4月29日～5月1日

ところ　八幡山公園

◎4月29日(祝)

・一日動物村、緑の相談室、青空コンサート、単箱作り教室、森林コーナー、肥料の配布、苗木配布(さざんか、つつじ、サルビア、なでしこ)、草花即売、植木市、用土配布

◎4月30日(土)

・一日動物村、緑の相談室、森林コーナー、肥料の配布、苗木の配布(姫くちなし、さつき、マリーゴールド、なでしこ)、草花即売、植木市、用土配布

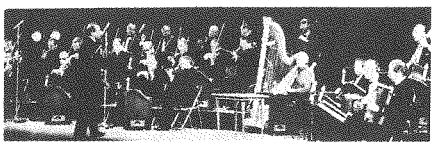
◎5月1日(日)

・緑の相談室、木工工作教室、森林コーナー、肥料の配布、苗木配布(酔ふよう、くちなし、ペチュニア、なでしこ)、肥料の配布、用土配布、せり市、草花即売

※苗木配布は、1人1回に限り、苗木1本、草花3鉢、用土1袋のいずれかを、午前9時から先着順に配布。

担当公園緑地課

アルフレッド・ハウゼオーケストラ公演



とき　6月24日(金)　午後6時30分

ところ　市民センターホール

◎演奏　ジェラシー、真珠採りのタンゴ、ラ・クンパルシータ、黒い瞳等の名曲

・入場料　S席4,000円、A席3,500円、B席2,500円

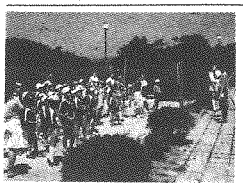
・前売券　4月24日午前10時から市民センター事務局、ヤンレイレコード、カマヤストア、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、ヨネザワ楽器、花水書店、文栄堂、なでしこ書房

市民センター
電話32-2235

視野を広めてもらい、その成果を市内青少年の指導に役立ててもらう、第4次青少年友好訪中団の団員を募集する。

▽派遣期間　8月16日（火）～23日（火）
▽訪問都市　北京、青島、済南、上海
▽募集人員　15人
▽応募資格　①4月1日現在市内に居住している中、高校生　②心身が健全で協調性のある方　③海外研修帰国後、青少年活動のできる方　④国または地方公共団体が実施した青少年海外派遣事業に、参加したことのない方
▽参加費　無料（旅券発行手数料、海外旅行保険は自己負担）
▽申込先　所定の参加申込書を青少年課育成係（内線五〇六）へ

びわ青少年の家
夏休み期間中の利用受付



びわ青少年の家では、七月二十一日から八月三十一日までの夏休み期間中の利用申し込みを、電話で受け付けることになった。

▽受付　4月19日（火）～23日（土）
▽利用資格　小学3年生以上（子供会などの少年少女団体を優先し、1泊2日、1団体を行い、優秀者の中から面接で決定される。

操り人形の風船割り・いつ割れるかわくわくどきどき

将来は体操の選手です

カメラレポート

ルネッサンスまつり
活気あるまちづくりを

子供たちの元気な声が聞こえます。若者たちの笑い声も聞こえます。ここは、ルネッサンスまつりの会場です。

パントマイム、あやつり人形などどなくさんのイベントが行われ、各イベントの周りには、家族連れなどで人垣がいくつもできていました。

街はモール化され、きれいになり、今日は多くの人たちで、活気にあふれていました。

あこがれの○○マンと握手

ママこのひよ子かわいいね

きれいになった街、若者に大好評

楽しいヨーロッパの曲芸に、大きな輪が

何ができるかな、粘土コーナー

あなたの善意を

5月は赤十字社員増強運動月間

協賛委員が皆さんの家庭を回って、協力を呼びかける。ご協力を！

担当　福祉総務課

市と平塚都市提携委員会では、友好都市である岐阜県高山市と岩手県花巻市との友好の輪をより深めるため、ホームスティのできる家庭を募集している。

これは、児童生徒がお互いの家庭に泊まり、生活を一緒にすることで、それぞれの郷土の慣習を学び、友情のきずを深めるものである。

県外交流の募集
中・高校生を対象に郡山へ

中・高校生の地域のリーダーとなる方を対象に、県外交流セミナーを開く。応募を。

▽訪問期間　7月24日（日）から7月26日（火）
▽参加負担金　三千円
▽募集人員　25人
▽申し込み方法　5月16日までに、①参加申込書、②作文テーマ「セミナーに応募した動機」原稿用紙八百字程度、③健康状況表を青少年課育成係（内線五〇五）へ。

※ただし、原則として、郡山市の中・高校生を受け入れることのできる家庭。

▽訪問先　福島県郡山市
・問い合わせ　青少年課

ゲートボール大会を開く

教育委員会では、第十二回平塚ゲートボール大会を開く。

▽日時　5月19日（木）午前8時30分～（雨天5月26日）
▽会場　湘南海岸公園
▽競技方法　リンクトーナメント戦
▽チーム編成　監督1人、選手5人、補欠2人
申し込みは、5月2日（月）までに、所定の参加申込書を見附台体育館内体育課（電話31―三〇六〇）へ。

5月12日に婦人卓球大会を

教育委員会では、第十五回婦人卓球大会を開く。

▽日時　5月12日（木）午前9時～
▽会場　見附台体育館
▽参加資格　市内在住の家庭婦人および30歳以上の婦人
▽競技方法　予選ブロックリーグ戦の決勝トーナメント戦
▽チーム編成　1チーム3～6人、補欠2人（小学校通学区域内で編成、何チームでも可）
申し込みは、5月7日（土）午後0時30分までに、見附台体育館内体育課（電話31―三〇六〇）へ。

弓道教室開く

平塚弓道協会主催による、弓道教室が開かれる。

▽日程　5月9日～6月10日の毎週月、金曜日（全10回）
・時間　午後6時30分～8時
▽会場　平塚弓道場
▽対象　市内在住、在勤の中学生以上の男女（中学生は親の同意が必要）
▽定員　先着20人
▽教材費　一千五百円
申し込みは、4月25日（月）までに、見附台体育館内体育課（内線五〇五）、平塚青少年会館（電話32―七〇二九）へ。

・申込期間　4月20日（水）～5月14日（土）

県スキー競技会の結果

第三十九回神奈川県総合体育大会スキー競技会が、三月四日から六日までの三日間長野県野辺山ハイランドスキー場で行われ、平塚市は総合五位（参加十九郡市）に入賞した。なお、個人の上位入賞者は次のとおり。（敬称略）

▽回転競技壮年B　3位　高橋謙吾、同成年　3位　鶴巻直哉
▽距離競技壮年B　1位　勝又敬夫
▽継走　3位　平塚市

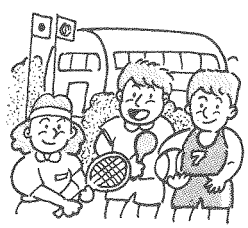
少年少女マラソン大会結果

第十八回平塚市少年少女マラソン大会が三月六日平塚競技場で行われ、参加者六百人が自己記録に挑んだ。なお、上位入賞者は次のとおり。（敬称略）

▽5年男子二千㍍　1位　猪俣和行（吉沢小）、2位　影山剛弘（八幡小）、3位　早坂浩明（富士見小）
▽5年女子一千㍍　1位　成瀬麻衣子（富士見小）、2位　三石ごず恵（富士見小）、3位　太田いずみ（花水小）
▽6年男子二千㍍　1位　杉山大（南原小）、2位　石田豊久（真土小）、3位　金子裕保（金田小）
▽6年女子一千㍍　1位　田中亜也子（松延小）、2位　鰭川やよい（勝原小）、3位　川田ごず美（天野小）
▽中学男子三千㍍　1位　小峠雅史（山城中）、2位　山下恭彦（金旭中）、3位　川口隆文（大洋中）
▽中学女子二千㍍　1位　鎌田恵（大洋中）、2位　永島靖子（大洋中）、3位　磯崎久美子（神明中）

体育館の開放日

自由に利用できます
ただし、占用はできません



◇見附台体育館（電話31―3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・4月25日（月）午後1時～午後8時
・5月9日（月）　〃
・5月23日（月）　〃

◇金田公民館体育館（電話31―2136）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）
・4月18日（月）午前9時～午後8時
・5月2日（月）　〃
・5月16日（月）　〃
※6月分の申し込みは5月2日9時から

各種目ともラケット、シャトル、ボールは各自持参を、また、上ばき用運動ぐつを用意すること。

観光風景カラー写真コンクール

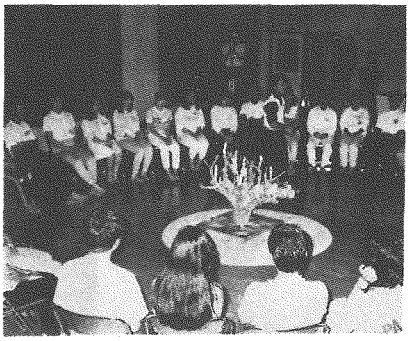
平塚八景をはじめ四季の平塚の風景及び行事で、観光宣伝に適切な作品を募集し、平塚の観光を広く紹介・宣伝する。

【平塚八景】湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前鳥神社、八幡山公園、霧降りの滝・松岩寺、七国峠・遠藤原、金目川と観音堂

◇サイズ　①カラーキャビネ以上四ツ切まで、②カラースライド35㎜（白黒写真、組写真は募集しない）
◇送り先　5月12日（木）までに、平塚市観光協会事務局（商工課内）または、市内カメラ商組合加盟店へ。
◇賞　推薦1名、特選1名、平塚八景賞8名、入選外
問い合わせ　経済部商工課観光係内線549

学級生を募集

青年男女の仲間づくり


楽しいレクリエーション

学習を通した仲間づくりを目的に、ヒラツカ・ユース・カルチャー・サークル（青年教室）では、学級生を募集している。今年から名称を変更。

【コース】
①ペン字学級…30人　字が上手になりたい人に
②手工芸学級…25人　陶芸、アートフラワーなど
③料理学級…30人　家庭料理、洋食、中華など
④レクリエーター学級…30人　ゲーム、ダンス等レクリエーション一般
⑤英会話入門学級…30人　英会話入門程度の人に

【内容】
期間は、5月から64年2月までで、毎週一回木曜日午後6時から8時。全体活動として、夏季野外活動（テニス、冬期野外活動（スキー、スポーツ大会、宿泊研修などがある。

【資格】
市内在住、在勤、在学の青年男女。原則として18歳から30歳までの未婚者。ただし、高校生は除く。

【申込方法】
5月14日（土）までに市青少年課へ直接申し込む。受付時間は午前9時から午後6時30分。土曜日は午後2時まで。ただし、定員になりしだい締め切る。

松竹歌劇団特別公演

松竹歌劇団特別公演が五月十九日市民センターで開かれる。現在前売券を発売中なので、ぜひご鑑賞を。

▽5月19日（木）午後2時、午後6時2回公演
▽市民センターホール
▽入場料　A席二千五百円、B席二千円（全席指定）
※問い合わせ　市民センター事務局（電話32―二三三五）

地域のリーダーを募集

中・高校生の育成セミナー開く

◇対　象　中学2年生以上と高校生
◇研　修　①講義、話し合いによる研修
②交流、交歓研修
③集団生活の体験研修
◇申し込み　希望される方は、5月10日までに、青少年課育成係（内線505）へ

受講生を募集中

中央公民館では、市内に在住、在勤、在学する十八歳以上の方を対象とした昭和六十三年度春期市民大学講座・市民アカデミーを開く。

◎**市民大学講座**
【芭蕉の文学・奥の細道】
募集50人
▽日程　5月11日～7月6日の毎週水曜日・全8回（6月8日を除く）
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　東海大学教授　堀越善太郎氏
▽教材費　九百六十円

【インド史の流れ】募集50人
▽日程　5月14日～7月2日の毎週土曜日・全8回
・時間　午後2時～4時
▽講師　東海大学助教授　田雅之氏
▽教材費　五百円

【日本語と文化】募集50人
▽日程　5月12日～6月30日の毎週木曜日・全8回
・時間　午前9時30分～11時30分
▽講師　京浜女子大学教授　小野健一氏
▽教材費　五百円

◎**市民アカデミー**
【陶芸教室・赤楽茶碗】募集20人
▽日程　5月14日～6月25日の毎週土曜日・全8回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　湘南工芸家協会会長　芝山吉邦氏
▽教材費　一千五百円

【北欧織物】募集20人
▽日程　5月13日～7月1日の毎週金曜日・全8回
・時間　午前10時～12時
▽講師　北欧織物の会主幹　石野悦子氏
▽教材費　三千五百円

【健康のための食生活（実習）】募集35人
▽日程　5月26日～6月23日の毎週木曜日・全4回（6月9日を除く）
・時間　午前11時～午後1時
▽講師　県立栄養短期大学助教授　高橋道子氏
▽教材費　二千二百円

◇**申込方法**
はがきに希望コース名（1枚に1人1コース）、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を記入のうえ、〒254平塚市追分1―20　平塚市中央公民館（電話34―二一一一）へ。
応募多数の場合は抽せん。
・申込期限　4月20日（水）

市民センター自主文化事業

開催日時	事業名	入場料	発売日
7月7日（木）17時	酒井法子コンサート	A 2,500円 B 2,000円	5月22日
7月17日（日）14時	神奈川フィルハーモニー管弦楽団	無料	
8月30日（火）13時、18時	松竹大歌舞伎	A 3,500円 B 3,000円	6月26日
10月2日（日）14時30分	ポップスコンサート	無料	
11月6日（日）14時	能・狂言鑑賞会	A 2,000円 B 1,500円	9月4日
3月5日（日）12時	第16回市民合唱祭	無料	

カルチャー教室

ひらつかカルチャー教室では、五月に開講する講座の受講生を募集する。

【親と子の造形教室】募集親子20組
▽日程　5月15日～10月16日の毎月第3日曜日・全6回
・時間　午前10時～11時30分
▽講師　造形教育家　岡村敬子氏
▽受講料　親子2人分　六千円（教材費別）
申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業を記入のうえ、〒254平塚市見附町15―1　市民センター内ひらつかカルチャー教室（電話32―二三三五）へ。先着順
・申込期限　5月5日（木）

行政資料

市刊行物
平塚市史、行政概要、平塚50年の歩み、平塚市史民俗調査報告書、平塚住民実態調査結果、平塚市一般会計予算書、平塚市勢要覧、相模川の魚と漁、平塚市統計書、ひらつか福祉の手引、ひらつか青少年育成そのすがたと動き、青少年をとりまく環境の実態調査、平塚市民病院年報、学校要覧（小、中学校）、広報ひらつか、市民文芸、公害情報、平塚市議会会議録、平塚四季の自然、七夕30年のあゆみ、わたしの夢湘南ひらつかの未来

県刊行物
県民所得統計、京浜文化、情報公開、神奈川県史、かながわの名木100選、神奈川県文化財図鑑、かながわのむかしばなし、神奈川県埋蔵文化財調査報告、700万人のかながわ、県勢要覧、市町村要覧、商業統計調査結果報告、工業統計調査結果報告、神奈川県土地利用基本計画、神奈川県地域統計指標、新かながわ女性プラン、神奈川環境白書
（図書館3階参考室、閲覧のみ）

市民プラザ　催し物

・市民プラザ（電話23―六三二九）
【京雅張発表会】
・期間　4月14日（木）～19日（火）
【春の山野草展】
・期間　4月21日（木）～26日（火）
【第5回針布を展】
・期間　4月28日（木）～5月3日（祝）
【ひらつかカルチャー教室古典仮名展】
・期間　5月5日（祝）～10日（火）
【竹遊会・竹芸展】
・期間　5月12日（木）～17日（火）

市民ギャラリー

・中央公民館市民ギャラリー（電話34―二一一一）
【湘南市民美術会】
・期間　4月20日（水）～24日（日）
【フォトたちばな写真展】
・期間　5月1日（日）～4日（水）
【平塚市展】
・期間　5月10日（火）～6月5日（日）

まちかどギャラリー展示者募集

市民センターでは、まちかどギャラリー「みつけ」に展示する作品を募集している。
▽展示場所　市民センターホール南側　壁面、ガラス陳列ケース各2か所
▽展示可能な作品　写真、絵画、書、手工芸など
▽利用料　無料
詳しくは、市民センター内ひらつかカルチャー教室（電話32―二三三五）へ。

移動図書館あおぞら号5月日程

※万田貝塚市営住宅	6日	20日
ふじみ野団地集会所	7日	21日
海宝寺	10日	24日
※豊田公民館	10日	24日
※田村ちびっこ広場	11日	25日
城島公民館	12日	26日
※岡崎小学校	12日	26日
※金田公民館	13日	27日
土屋小学校	17日	31日
※吉沢公民館	17日	31日
※松延小学校	18日	
金目小学校	19日	
※みずほ小学校	19日	

・開設時間　13時30分～14時30分（ふじみ野団地14時～15時）※印は15時～16時
・雨天のときは中止

図書館

開館時間が変更
貸出室、参考室は金曜日のみ18時30分まで開館している。ご利用を。

☆映画会
◎4月17日（日）　10時、14時　3階ホール
「烏梅（うばい）」　27分、カラー
万葉の時代から紅染めの媒染剤として使われてきた烏梅の作り方を紹介し、日本の技の継承保存の大切さを訴える。
「日本の文様」　23分、カラー

☆こども映画会
◎4月24日（日）　10時、14時　3階ホール
「ゆきちゃんこんにちわ」　19分、カラー
あいさつのできない少女が、雪の精の少年と知り合ったことからはきはきとあいさつができるようになるまでを描く。
「乙女峠」　15分、カラー
「蛇女房」　20分、カラー
◎5月15日（日）　10時、14時　3階ホール
「大造じいさんとがん」　23分、カラー
残雪と呼ばれる雁と大造じいさんとの戦いと知恵くらべなど、人と雁との交流の物語。
「あんじゅとずしおう」　31分、カラー

催し物コーナー

☆開館時間
・貸出室、参考室
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ　9時～18時30分）
・こども室　火～土曜日　13時～16時50分
日曜日　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、4月29日、月末、5月3日、4日、5日
☆図書館　〒254浅間町12―41　電話31―0415

青少年会館

☆湘南ミニコミ編集局
自分自身やふるさと湘南について、皆んなで考えながらミニコミを作る。
・日程　4月21日（木）～64年3月
・時間　19時～21時
・対象　青年　10人〈申込制〉

☆合唱教室
テレビ番組の主題歌を歌う。
・日程　4月22日～5月20日の毎週金曜日
・時間　19時～21時
・対象　青年　20人〈申込制〉

☆子どもの日映画まつり
こどもの日に、親子でアニメーション映画を楽しむ。
・期間　5月5日（祝）
・時間　10時～12時、13時30分～15時30分
・対象　親子　50人〈入場自由〉

☆奏でよう！アコーデオンを
アコーデオンを基礎から学ぶ。
・日程　5月10日～6月14日の毎週火曜日
・時間　19時～21時
・対象　青年　10人〈申込制〉
☆休館日　毎週月曜日、4月29日、5月3日、6日
☆青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

博物館

☆星を見る会「月と金星を見よう」
月と宵の明星として親しまれている金星を望遠鏡で眺める。〈参加自由〉
・日時　4月26日（火）18時～20時
・会場　博物館科学教室、屋上

☆みんなで調べよう「平塚のかえる」
地域を分担して、あまがえる、うしがえるなどの分布を調べる。
・日程　5月8日（日）ガイダンス
5～6月の各自都合の良い時に調べる。
・申し込み　4月25日（月）までに往復はがきで

☆体験学習「草木で染めよう」
身近な植物を使ってハンカチ、シャツなどを染める。
・日時　5月25日（水）10時～15時
・会場　博物館科学教室
・募集人員　20人〈抽せん〉
・申し込み　5月10日（火）までに往復はがきで（材料費200円）
☆休館日　毎週月曜日、4月29日、月末、5月3日、4日、5日
☆博物館　〒254浅間町13―41　電話33―5111

夏期ゼリー状プール傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい。
■接種方法　開業医、病院で接種できる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証　母子健康手帳を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■母子健康手帳を持参

はしか予防接種

■対象　満1歳から6歳未満の幼児
■接種方法　開業医、病院で受けられる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

小児マヒ生ワク

■対象　3か月以上4歳未満の乳幼児。6週間以上の間隔で2回受ける。
■受付時間　午後1時30分～3時
※印の会場は午後2時～3時

【5月】
10日　花水公民館
11日　旭北公民館、※中央農協上沢支所
12日　大野公民館、※豊田公民館
13日　福祉会館、横内公民館
17日　金目公民館、※岡崎公民館
18日　中原公民館、※金田公民館
19日　神田公民館、※城島公民館
20日　保健センター

乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター

予防接種5月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

廣瀬大河（ひろせたいが）ちゃん

☆平塚市代官町10―18―901　芝浦製作所にお勤めの廣瀬治道さん（33歳）と久美子さん（32歳）の長男。身長72cm、体重8.7kg、62年6月28日生まれ。9か月半。

何でもよく食べ、よく寝むる手のかからないよい子。名前は虎年にできたので大河（タイガ）ちゃん。先日愛理お姉ちゃん（3歳）に顔をマジックでぬられ真っ黒になってしまった。楽しみは、パパとベビーカーで公園に行くこと。

≪募集≫　≪応募≫官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。　〈今月の応募者は30人でした〉
■あて先　〒254浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係。

■母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具、歯ブラシを持参
【3か月児】
・5月18日　63年1月1日～10日生
・5月25日　63年1月11日～20日生
・6月1日　63年1月21日～31日生
【1歳6か月児】
・5月10日　61年11月1日～10日生
・5月17日　61年11月11日～20日生
・5月24日　61年11月21日～30日生
【3歳児】
・5月12日　60年3月1日～10日生
・5月19日　60年3月11日～20日生
・5月26日　60年3月21日～31日生

母親父親教室

■全日程出席する
■前期（妊娠6か月までの方）
5月9日　午後1時30分～4時
5月16日　午後1時30分～4時
5月23日　午前11時～午後2時30分
■後期（妊娠8か月以降の方）
5月30日　午後1時30分～4時
6月4日　午前9時30分～11時30分
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を。6月4日は、ご夫婦でどうぞ。
■持参するもの　母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（9日と30日）、さらし、裁縫道具（16日）、エプロン、三角巾、タオル（23日）

お誕生前健康診査

生後10か月から12か月未満の赤ちゃんが受ける健康診査。くわしいことは平塚保健所へ。

乳幼児歯科教室

■対象　5月中に8か月から満1歳になる乳児の母親
■日時　5月25日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳と筆記用具を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　5月9日、16日、23日
■時間　午前9時～10時（受付）
■申し込み　電話で平塚保健所へ予約する。

施設案内

◎保健センター
中里34―17　電話34―0311
神奈中農業高校行バス「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町6―21　電話32―0130
神奈中秦野行バス「追分」下車

狂犬病予防注射を

狂犬病はウイルスによる犬の伝染病で、病気にかかると狂暴化し全身まひで死ぬことが多い。

健康課と平塚保健所では、狂犬病予防法に基づき、生後九十一日以上の飼い犬の登録と狂犬病の予防注射を行う。個人通知はしないので、忘れずに。

なお、日程内に受けられなかったり、日程後、飼い犬が生後九十一日以上になったときは、必ず開業医で受けていただきたい。

▽料金　四千八百円（登録料、注射料金、注射済票、交付手数料。登録だけの方は二千百円）
▽持参するもの　愛犬手帳
また、飼い犬を譲渡したり死亡したときは、必ずご連絡を。
▽問い合わせ先　健康課保健衛生係（内線二五八）

健康チェックを

平塚保健所では、健康づくりを目的に、健康・体力づくりなどのチェックと総合指導を行っている。結婚十周年の記念健診や、女性の厄年（三十三歳）健診などにご利用を。

▽日程・内容
・1日程　5月13日（金）
生活状況調査と医学的検査（心電図、血糖、コレステロール、中性脂肪、貧血、血圧、尿検査など）
・2日程　5月27日（金）
体力測定および総合指導
▽料金　三千五百円
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

訪問看護婦を派遣

三千九歳以下の在宅療養者で、看護援助や看護方法の指導を受けたいと希望される方に、訪問看護婦を派遣している。希望される方は、お申し込みを。
▽対象　39歳以下の在宅療養中で寝たきりの方
▽利用料金　最高一千三百円

狂犬病予防注射日程（4月）

	9：30～11：30	13：00～14：30
15日	城島公民館	八幡公民館
18日	大久保公園	万田公園
19日	田村八坂神社	東八幡公園
20日	金目公民館	金目公民館
21日	横内公民館	豊田公民館
22日	徳延神社	徳延神社
25日	桃浜公園	明石町公園
26日	中原公民館	中原公民館
27日	大神寄木神社	四之宮公民館
28日	農協北金目倉庫前	南原公民館
30日	平塚保健所	―――

皆さんのご協力で、問い合わせが増えている。ただし、問い合わせのときには、すでに決まっているものもあるので、ご了承を。

◇不用品登録情報は
地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇譲ります　二段ベッド、応接用いす、テーブル、洗濯機、石油温風ヒーター、冷蔵庫、エレクトーン、電子レンジ、電気オルガン、幼児用テープレコーダー、健康器具（ローラーベッド、イオン座ぶとん）、婦人用自転車、50ccバイク、敷きぶとん
◇譲ってください　七五三用男子和服一式、ソファベッド、応接セット、職業用アイロン、子供用教材、クーラー、女児用自転車

洗浄剤は正しく

塩素系製品と酸性系製品を一緒に使用すると、有害ガスが発生し非常に危険である。

昨年十二月、塩素系かび取り剤と酸性系洗浄剤を使って浴室を清掃した主婦が、発生した有害ガスで死亡している。

住宅・家具・衣類・台所用にと塩素系、酸性系の製品は数多く出ているので、使用するときは必ず注意表示を読み、安全を確認していただきたい。

○塩素系：かび取り剤、トイレ用洗浄剤、洗濯用漂白剤、台所用漂白剤、漂白剤用クレンザー、排水パイプ用洗浄剤など
○酸性系：トイレ・タイル用洗浄剤、消臭剤、浴室用洗剤、排水パイプ用洗浄剤など
詳しくは、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

生活関連物資価格調査

消費生活モニター30人による3月の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
粉石けん	3kg	879円	903円
合成洗剤	2.65kg	878円	906円
サラダ油	700g	265円	335円
しょうゆ	1㍑パック	256円	250円
トイレットペーパー	60m 4個入	230円	218円
豚肉	買100g	154円	155円
鶏卵	M10個入	148円	145円
まあじ	丸100g	156円	153円
じゃがいも	1kg	189円	215円
みそ	1kg	329円	302円
食パン	1斤	149円	149円
マーガリン	225g入	171円	185円
プロパンガス	10㎥	4,484円	―
灯油	18㍑配達	737円	―

健康メモ

肝硬変

日本人の肝硬変の八〇％がウイルス肝炎、一五％が酒の飲み過ぎによるものである。毎日三～四合飲む人は飲まない人の六倍に、五合以上になると二三倍に増加するといわれる。

肝硬変は潜在的に進むので、症状が出てから気づくことが珍しくない。皮膚症状（手掌紅斑やクモ状血管腫、腹水などの特有の症状が現われる前に、全身のだるさ、食欲不振、吐き気等の症状があるので、この段階で受診することが大切である。

障害が進むと、肝臓の組織の中に繊維の網ができて硬くなり、表面がデコボコしてくる。さらに進むと肝臓は小さくなり重さも減ってしまう。このような状態が肝硬変である。

保険料が変更

国民年金保険料は、四月から月額七千七百円に変更となっている。

保険料の納め忘れや納付の手間を省くため、一年分をまとめて納める前納制度（保険料の割り引きあり）があるので、ご利用を。

詳しくは、保険年金課年金係（内線二五一）へ。

【岡崎地区自治会】
▽20日　入山瀬・みどりケ丘、▽21日　別北、▽23日　大畑・市営岡崎住宅、▽24日　丸島・主御住、▽25日　矢崎・西海地、▽26日　ふじみ野、▽27日　ふじみ野
【金田地区自治会】
▽28日　長瀬、▽31日　長持
◎6月　金田、金目、土屋、吉沢、旭地区
問い合わせは、健康課保健衛生係（内線二五八）へ。

第14回浪曲大会

今年は、従来の浪曲に漫才、マジックが加わり、楽しさ一杯。ぜひ、ご期待を。

出演者
浪曲　太田　英夫
〃　五月　一郎
〃　澤　孝子
漫才　あした　順子
　　あしたひろし
マジック　松旭斎いく代

とき　5月25日(水)
・午前の部　午前10時から
・午後の部　午後2時から

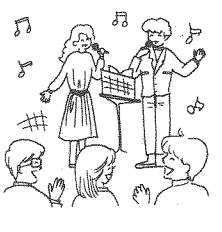
ところ　市民センターホール

◇入場無料　希望者は、市民センター事務局、市役所受付、駅前市民窓口センター、中央公民館、各地区公民館に入場券が用意してあるのでお受け取りを。

主催　平塚市・ひらつかカルチャー事業運営委員会（市民センター電話32-2235）

第32回労働祭勤労者のど自慢大会

とき　5月20日（金）
午後5時30分開演



ところ　市民センター
◇司会者　トニー（漫談家）
◇ゲスト　歌手　野沢ひとみ
「うた酒場」「港の恋唄」

■入場自由、お越しいただいた方に豪華賞品があたる「お楽しみ抽せん会」がある。
■飛び入り希望者は、前日までに勤労会館（電話32―3355）へ問い合わせを。

主催　平塚市労働祭実行委員会

広報手帳

家庭看護講習会

日本赤十字神奈川支部平塚市地区では、日赤家庭看護法講習会を開く。

▽日程　5月9日（月）～15日（日）、14日（土）は除く
・時間　午後6時30分～9時（日曜日は午前10時～午後4時）
▽会場　福祉会館ほか
▽受講料　無料
▽申込期限　4月28日（木）先着30人
▽申込先　福祉総務課庶務係（内線二一七）

婦人対象の講座が

県立婦人総合センターでは、婦人を対象とした講習会を開く。締め切りは4月20日。

【経理事務（初級）講習会】
▽日程　5月6日（金）～7月13日（水）、全20回
・時間　午前10時～午後3時
▽会場　県立婦人総合センター
▽対象　就業を希望する女性40人（抽せん）
▽受講料　無料（教材費五千三百四十円は自己負担）

【主婦再就職講座・あなたのワーキングライフプラン】
▽日程　5月17日（火）～6月17日（金）、全10回
・時間　午前10時～12時
▽会場　県立婦人総合センター
▽対象　就業を希望する女性百人
▽受講料　無料
申し込みは、いずれも同センター婦人労働部（電話〇四六六―二二一一内線五四三）へ。

農業施設一般公開

県農業総合研究所（寺田縄四九六・電話58―〇三三三）では、科学技術週間の行事として、施設の公開や公開講座を開く。

▽日程　4月22日（金）～23日（土）の午前10時～午後3時
▽内容　施設公開、技術相談、ビデオ放映、野菜などの即売（即売は23日のみ）
・公開講座　旬を楽しむ家庭菜園（23日午後1時～3時）

危険物取扱者試験

昭和63年度第1回危険物取扱者試験が行われる。

▽試験日　6月5日（日）
▽試験会場　神奈川大学
▽願書受付
・期日　5月6日（金）
・会場　農業会館（八重咲町）

【試験免備講習会】
▽期日　5月24日（火）
▽会場　勤労会館
▽講習受付　消防本部予防課危険物係（内線三九一）

巡回更生相談開く

▽整形ブロック　4月25日（月）、5月23日（月）、6月27日（月）、7月25日（月）の午後1時～2時
▽耳鼻科　5月10日（火）、7月12日（火）の午後1時～2時
・会場　福祉会館
▽問い合わせ先　福祉総務課更生福祉係（内線二一二）

湘南公開セミナー

▽日時　4月18日午後4時30分～6時30分
▽会場　東海大学湘南校舎松前記念館
▽講師　篠塚建次郎氏（'88年パリ～ダカールラリー総合2位）
▽講演　実録パリ～ダカールラリー22日間の激走
▽問い合わせ先　東海大学湘南公開セミナー委員会（電話58―二二一一内線五五〇九）

ウォークラリー大会

第5回全国一斉ウォークラリー大会が開かれる。

▽日時　5月15日（日）午前9時30分～午後2時
▽会場　高麗山～湘南平
・集合　県立湘南青少年の家
▽対象　青少年と家族　二百人
▽申込期限　5月12日（木）
▽申込先　県立湘南青少年の家（電話61―〇六七六）

城山ダム管理演習

城山ダム管理事務所（電話〇四三七―82―二八三二）では、ダム放流による災害を未然に防ぐため、ダム管理演習を行う。

当日は、ダムからの放流はせず、スピーカー放送、サイレンなどで行うため、お間違いのないように。

▽実施日　5月9日（月）
▽実施場所　城山ダム～相模河口

大学公開講座開く

県教育委員会と産業能率大学では、昭和63年度神奈川県大学公開講座を開く。

▽日程　5月20日（金）～7月29日（金）、全10回
・時間　午後2時30分～4時30分
▽会場　産業能率大学
▽テーマ　人間関係をよくすることば
▽定員　百人（先着順）
▽受講料　無料（教材費一千五百円は自己負担）

申し込みは、5月16日（月）までに、はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を記入のうえ、〒259―11伊勢原市上粕屋一五七三　産業能率大学企画広報課（電話92―二二一一）へ。

園芸相談コーナー

県では、園芸相談コーナーを設け、季節の草花の展示や相談を受けている。

▽会場　湘南園芸相談コーナー（農業会館1階・電話23―〇五九三）
▽相談日　日曜日、祝祭日を除く毎日

スポーツ基金

（敬称略）

▽スポーツ振興基金へ　・平塚市体育指導委員有志　一万円、小柴清司　一万円、平塚市料理飲食業組合連合会　二十万円、江川トシ子　三千九百二十一円、リンダクラブ　五千円、江川トシ子・山崎十三夜　五千円、湯井勝　五万円、長田裕三万円、遠藤武彦　三万円、匿名　八万円、一千五十円

あたたかいこころ

（敬称略）

▽社会福祉基金へ　・中村伝五郎　二千円、長尾ノブ子　四百八円、平塚商工会議所婦人会　三十四万七千五百四十一円、端山浮子　一千五十五円、小山田トラ　五万円、小林清孝　五千円、こゆるぎ会・若葉会　十万円、12人会　一千円、城島公民館まつり参会　三千二百六十八円、沼尻峰子　二千三百五十六円、山口センノ・山口剛三　二千万円、熊沢武司　七千円、大谷友子　五千円、大谷雪子　三千円、北野秋雄　一万三千二百八十三円、江戸崎町民生委員会　一万円、小鍋島業月会　七万四千二百四十二円、和紙工芸愛好者31人　六千円、つくし看護婦家政婦紹介所　一万円、平塚地区労働組合協議会　十万円、老人センター利用者　一千五百八十一円、林屋酒店　一千八百六十九円、真土婦人会・真土生活学校　七万二百八十円、吉沢手芸クラブ　五千円、港地区ふれあい広場　八千七百六十一円、高村団地東自治会　二千四百十四円、市民アカデミー受講者　九百円、つちやホーム一同　六千六百四円、ボーイスカウト平塚第3団　七千三百八十円、八幡八葉会　五千四百六十円、湘央建設組合大野支部　一万八千五百三十円、市民大学講座受講者　一千二百円、神奈川生協八幡ブロック　五千円、平塚市料理飲食業組合連合会　十万円、鈴木肉店　三千七百九十八円、佐藤石油　八千八百六十六円、甲興産　二十五万円、匿名（2件）二十四万三千六百二十六円

▽社会福祉へ　・磯崎雅夫　二千円

▽恵まれない子へ　・磯崎勉　一千円

▽交通遺児へ　・日産車体試作課一同　一万一千六十三円

犬、猫の巡回収容

県動物保護センター（電話58―3411）では、飼えなくなった犬、猫の巡回収容を、今回も次の日程で行う。

当日、犬を出される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参し、猫については、麻袋かダンボール箱に入れていただきたい。

なお、収容車の停留時間は10分間。

また、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

5月7日（土）			5月21日（土）		
8：45	神田公民館		8：45	横内公民館	
9：05	大野公民館		9：05	八幡公民館	
9：30	豊田公民館		9：30	松原公民館	
9：55	城島公民館		9：50	須賀公民館	
10：20	岡崎公民館		10：10	花水公民館	
10：45	金田公民館		10：40	中原公民館	
11：10	金目公民館		11：00	旭公民館	
			11：20	吉沢公民館	

声のひろば

市の施設に楽しい夢のある壁画が…

親しまれ、愛される地域のシンボルに

質問　建て替えになった小、中学校の校舎や体育館に、楽しく夢のある壁画が見られます。

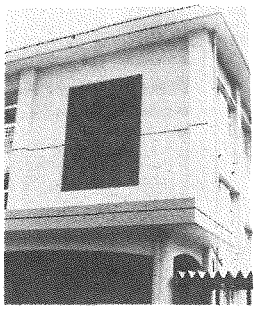
子供の創造性を養うために大変良いことと思われますが、どのような趣旨や基準でつくられているのでしょうか。

（東中原　吉川信子さん）

お答え　市としての基準は特に設けていませんが、県で行っている「文化のまち」づくり事業（公共施設を新設するとき、その施設が地域のシンボルとなり、さらに人間味豊かなものにするため、建物にデザインするなどして、文化的環境づくりをする）にあわせて、現在学校、公民館などの公共施設に見小学校校舎に、「仲よく、明るく、元気よく」というタイトルで鼓笛隊の陶板レリーフと壁画、豊田小学校体育館の玄関には「田園風景」をイメージしたタイル張りの壁画、そして岡崎公民館内部には「古地図」を表現した陶板レリーフなどを設置しました。

その他、新しい施設には地域にあう壁画などを設置してありますので、機会がありましたらご覧ください。

（施設課）



太陽と木をデザインした富士見小校舎の壁面

事業費は建設費全体の一パーセントということではなく、装飾、アイデア、空間の活用など、施設の条件の中で工夫しています。

昭和六十二年度には、富士見小学校校舎に、「仲よく、明るく、元気よく」というタイトルで鼓笛隊の陶板レリーフと壁画、豊田小学校体育館の玄関には「田園風景」をイメージしたタイル張りの壁画、そして岡崎公民館内部には「古地図」を表現した陶板レリーフなどを設置しました。

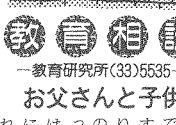
その他、新しい施設には地域にあう壁画などを設置してありますので、機会がありましたらご覧ください。

（施設課）

教育相談

―教育研究所(33)5535―

お父さんと子供



先生はA君のことが気になり、お母さんと話し合っていくうちに、A君の家庭ではお父さんが厳しすぎることがわかりました。お父さんは、「男は強くなければ」という考えでA君に厳しく接してきたので、A君にはとても怖いお父さんに見えました。

A君は家では緊張していた分、学校では落ち着かず、勉強に身が入らなかったようです。

B君は中学一年生です。

A君は小学二年生です。一年生に入った時から落ちつかない様子でしたが、でも、一年生の間はまだ供たちも落ち着かないので、そんなに目立ちませんでしたが、二年生になり、皆んなが座っているようになると、一人だけ目につくようになりました。

先生はA君のことが気になり、お母さんと話し合う着かず、自分の席に座っていられませんでした。それしまったので、一人でやるくせがついていません。そのうえ、お父さんは仕事が忙しく、殆んどお母さん一人で育てられたため、B君はとても気の弱い、おとなしい男の子になってしまいました。

B君が小学校の時は、担任が優しい女の先生だったので元気に登校できていたのですが、中学に入り、担任が年配の男の先生になったら、B君には先生があまりにも強く感じられ、怖さが先に立って学校に行かれなくなってしまいました。B君には男の子としての強さが育っていなかったようです。

A君もB君も、お父さんとの安定した関係が育っていなかったために問題が出てしまったようです。このように、子供の成長にとって、お父さんとの関係はお母さんと同じように重要な鍵になっています。

B君は一人っ子なのでさいさんが何でもやってあげて

B君は一人っ子なのでさいさんが何でもやってあげて

◇日程

4月16日（土）10時～15時　ダイクマ店前／5月14日（土）10時～15時ダイクマ店前

◇ご協力ありがとうございました（3月）

平塚駅北口前、平塚駅南口前、紅谷パールロード前、ハーフ&トップ前、中南信用金庫四之宮支店、関島工業（株）、菱華工業（株）、三共化成工業（株）、高周波熱錬（株）、（株）三和ケミカル、日産車体（株）、三共（株）、（株）明製作所、モダンプラスチック工業（株）、三協化学（株）、日揮ユニバーサル（株）

平塚の民話 昔ばなし 続編 その25

中原御殿の門

―南原―

江戸に幕府をつくった、徳川家康というえらい人が、むかしたびたび、平塚の野原や丘に、鷹狩（たかがり）に来ました。

鷹狩というのは、かいならした鷹をつかって、鳥や小さな動物をつかまえさせるものです。

自分が住んでいる江戸から来て、鷹狩をするのはとてもふべんなので、中原に御殿をたてようと思い、好きな富士山がよく見えて、土地が高いところはないものかと、家来たちにさがさせると、古いお寺が見つかりました。さっそく、このお寺へ来て見ると、富士山が真西に目の前いっぱいに広がっている、とてもすばらしい景色でした。

土地の老人たちに、ここにあるお寺は、いつごろからあったのか、と聞くと、

「わたしたちが、生まれる前からあるお寺で、わかりません。ただ、戦いでなくなられた畔田（くろた）の殿様が、住んでおられました」

家来たちは、敵の武士が住んでいたことを心配して、反対しました。

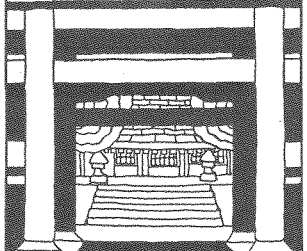
「まだ、このあたりには、ほろぼされた敵の生き残りが、いるかも知れません。ここに御殿をつくることは、よろしくありません」

しかし、家康はこのところがとても気に入ったので、ひまがあるとやって来て、とうとう古いお寺を、かりの御殿にしてしまいました。

ところが、家康をまもるために、お供の家来がおっぜいついて来るので、お寺に泊めきれず、だんだんふじゅうになってきました。これを見かねたお寺のお坊さんが言いました。

「ここから北東のほうに、高い丘がありますから、そこへお寺をひっこそうと思います。お寺のあとは、好きなように御殿をつくられるのがよいでしょう。ただ、お寺の門だけは、前の殿様がつくられたものですから、こわさないでください。お願いいたします」

聞いていた家来たちは、敵がつくったものを残すなんてとんでもない、と怒りました。



「敵といっても、主人につくして死んだりっぱな武士だ。それにしてもお墓もなく、とむらう人もいない。せめて、門だけは、残しておいてやろうではないか…」

家康に言われ、家来たちはふりかえって自分たちが、そんなことになったら、と考えると、とても悲しくなってしまいました。

そして、御殿がまもなくつくられ、御殿は中原の御殿、または雲雀野（ひばりの）の御殿とよばれ、お寺の門は御殿の西の裏門として残されました。

お寺のお坊さんは、とても喜んで、家康が死んでからも、家康に感謝して権現（ごんげん）様としておまつりしたそうです。

それから、なん十年かがたったある年、江戸のお城が焼けてしまったので、中原の御殿を、江戸へ運ぶことになりました。

ところが、裏門だけはどうしてもお寺の門にしか見えませんので、どうしたことかと役人が考えていると、

「権現様が、だいじにしている門ですから、できることでしたら、南原にあるお寺の門にしたいと思います」

村の人たちが、門をこわそうとしている役人に、なんどもなんどもお願いしたので、御殿にある裏門は、おかし�、お寺の門になったそうです。

もし、裏門が江戸に運ばれたら、今ごろは、どうなっていたかわかりません。

・作　博物館長　今泉泰廣
・カット　小牧栄太氏